

学校経営方針 高め合う仲間たち

校長 安東 光

学校教育目標「高め合う仲間たち」

- 自ら考え、学び合うことを楽しむ子どもを育てます。(知)
- 自分の良さに気づくとともに、他者を思いやることのできる子どもを育てます。(徳)
- 健康や安全の大切さに気づき、すこやかな心と体をつくる子どもを育てます。(体)
- まちのよさに気づき、できることに進んで取り組もうとする子どもを育てます。(公)
- 様々な人とのコミュニケーションを通して、共に生きようとする子どもを育てます。(開)

山下みどり台小学校がめざす『3つの子ども像』

- 何事にも本気で取り組む子ども
- 主体的に考え、表現する子ども
- 人とかかわりながら、互いに高め合う子ども

学校経営方針

- 笑顔あふれる活気に満ちた学校づくりをする。
- 子どもたちや職員一人ひとりが自分らしさを発揮し、安心して生き生きと活躍することができる学校づくりをする。
- 学び合い、高め合い、協力し合い、助け合い、共に成長できる学校づくりをする。
- 子どもたちにとってわかりやすく楽しい授業をめざして教職員が研修、自己研鑽に努める学校づくりをする。
- 子どもたち、保護者、地域の方達から信頼される学校づくりをする。

具体的な取り組み

- 「思いやり」と「感謝の心」を大切にし、児童、保護者、教職員、地域の方たちとの間で「ありがとう」「ありがとうございます」の言葉がたくさん交わされる学校風土をつくる。
- 人権教育、道徳教育、児童指導に重点的に力を入れ、互いの違いや良さを認め合い、いじめや暴力のない学校をつくる。
- 保護者や地域の要望を真摯に受け止め、できることは迅速に対応する。
- 校内の人材育成や教職員の研修（Our Update Project）を計画的、組織的に行い、教職員の授業力、指導力、実践力、対応力を高めていく。
- 教育公務員としての高い意識と自覚をもち、高め合い、協力し合い、信頼される職員集団をつくる。
- 様々な状況を想定して日ごろから安全管理、危機管理への高い意識をもち、未然防止に努める。また、問題発生時には、報告、連絡、相談を密にして組織的に迅速かつ適切な対応を行う。
- 「本当に大切なことは何か」を常に考え、仕事の質とスピードを上げ、限られた時間内で効率よく事務的な作業や会議、教材研究等を進め、成果を上げることを常に意識し、ワークライフバランスの取れた職場環境をつくる。